

第 101 回選手権大会中央決勝大会

二日目 (3月27日) の結果

泉北ドリームズ4強

川端3安打

2年前8強 兄を超えた
 兄を追い、兄を超えた。泉北ドリームズの5番・川端が、内野手の守備ミスを生かして、内野手の守備をミットで捕らぬままホームを回った。

関西団地軟式少年野球

主催：関西団地軟式少年野球連盟
 後援：関西再生機構、URRコミュニケーションズ、内外社

準々決勝4試合が行われ、引き分けて抽選勝ちをもぎ取った西園エンデバースや、土壇場でサヨナラ勝ちを取った小栗山少年野球部などがベスト4進出を決めた。



3安打を放ち勝利に導いた泉北・川端



4回を毎回の5奪三振で好投した明美台・大川

つて野球を始めた。兄も10年夏の大会で取材を受けており、図らずも追いつける形になった。2年前、8強で敗れたが「自分は同じ年、勝つ頃の兄を、超えられたい」と思っている。3安打を放つのも、この日の特徴は「同じボシヨシの兄に、エラ」しなかつたと伝えた。「最近頭が上がって、自信も上がった」。

毎回5K
大川 完封
 投げが込み合い、5回まで投手の力だけで勝利した。先発・大川は初回から毎回の5奪三振で相手打線を打ち壊し、元気のいいチームに「大川完封」で勝利した。



逆転勝利を呼び込んだ小東山の野上

小東山少年団野球部ベスト4

野上 サヨナラ呼ん打

寛谷少年野球部(兵庫) 0000001
0000002 1
小東山少年団野球部(兵庫)
0000002 2
① 豊田 川上川上
② 浮田 野上 池貴
勝川 一 佐々
▽二塁打 野上 佐々小

たかった」と少し悔しそうな表情。目標を高く持った右腕が、次戦を見据えて突き進む。
寛谷少年団野球部 野上
原投手(6回)を自責点1の好投。球数を抑えながらの投球をゴーチから指示された前回は、今回も内容は良かったが、負けたのは悔しかった。

チームの柱としての役割を果たし、逆転サヨナラ勝利を呼び込んだ。先発の野上が、3回を無安打無失点と好投すると、四回から池宮、七回からは勝川直と、豊富な投手陣がノーヒットノーラン。野上は後を継いだ2人に「いいピッチングをしてくれた。感謝したい」と頷を締め



初回に本塁打を放つ西南エンデパースの江谷実

江谷実 弾

投打躍動

西南エンデパース(大阪) 200024
000044
竹城台少年野球クラブ(京北)
(五回時間切れ、西南の抽選勝ち)
① 江谷実 饒平名 竹村 江谷実 藤川(竹松)
▽本塁打 江谷実(西)
▽二塁打 梁川 西長岡、松尾(竹)

初回、1死一塁から江谷実が力強く振り抜いた打球は、左中間フェンスを越える先制2ラン。投げて、3回を1安打無失点で相手打者をねじ伏せた。一度はマウンドを降りたものの、一打サヨナラの場面でマウンドに上がり「負けるのは嫌だった」と三振ゲッツ。抽選へと持ち込み準決勝進出を決めた。充実した表情で「次回も堂々と立ち向かっていきたい」と語り、川端監督も「投手は彼中心で回しているし、信頼している」と期待を寄せた。

寛谷少年野球部(兵庫) 0000001
0000002 1
小東山少年団野球部(兵庫)
0000002 2
① 豊田 川上川上
② 浮田 野上 池貴
勝川 一 佐々
▽二塁打 野上 佐々小

寛谷少年野球部(兵庫) 0000001
0000002 1
小東山少年団野球部(兵庫)
0000002 2
① 豊田 川上川上
② 浮田 野上 池貴
勝川 一 佐々
▽二塁打 野上 佐々小

寛谷少年野球部(兵庫) 0000001
0000002 1
小東山少年団野球部(兵庫)
0000002 2
① 豊田 川上川上
② 浮田 野上 池貴
勝川 一 佐々
▽二塁打 野上 佐々小

寛谷少年野球部(兵庫) 0000001
0000002 1
小東山少年団野球部(兵庫)
0000002 2
① 豊田 川上川上
② 浮田 野上 池貴
勝川 一 佐々
▽二塁打 野上 佐々小